

### 【3】実施事業内容

#### I 公益事業（地場製品のPR・販売）

##### <物販事業の総括>

物産館の売上については、東合川本店が好調で前年度比増でしたが、売上額が大きいJR久留米駅店では、前年度から約400万円の売上減（前年度比97.0%）となりました。店舗外売上では、物産展は前年度比95.9%となった一方、ふるさと納税、通販、外商等はいずれも前年度を上回りました。結果、販売総額は前年度を下回りましたが手数料率の高い商品が売上を伸ばし、粗利益は前年度増となりました。

◆令和7年度販売総額	<u>236,387,565円</u>	⇒	粗利益	<u>59,423,105円</u>
（令和6年度販売総額	240,545,276円	⇒	粗利益	58,255,246円）
（令和5年度販売総額	240,630,565円	⇒	粗利益	59,553,872円）

#### 1. 重点施策

##### （1）久留米緋と地酒の支援強化

店舗では、久留米緋の手織小物を増やしたり、展示場所の変更により久留米緋コーナーを目立たせたりといった工夫を行いました。

「筑後酒フェスタ」では、実行委員会の事務局として運営をサポートしました。また、新酒の時期には、地場産くるめオリジナルの蔵巡りセットを期間限定で提案することで、遠方のお客さまにもお得にご注文していただくことができました。

##### （2）販売及び公益法人会計システムの再構築

販売及び公益法人会計システムの再構築に向けて協議・検討を重ね、契約、調達・更新に伴う各種設定、パート職員研修等を経て、3月末でシステムの入替作業を行いました。その結果、関連業務のDX化を促進するとともに、公益法人法の改正に対応可能なシステムとなりました。

##### （3）外商の促進

久留米市や外郭団体等が行う事業の中で、当振興センターが取り扱う地場産品活用の提案を積極的に展開し、売り上げにつなげました。

その具体例は以下のとおりです。

- a. 久留米市の競輪事業課、人事厚生課、長寿支援課、北野総合支所、広報戦略課、企業誘致推進課などが行う各種事業への地場産品の販売
- b. （公社）久留米広域勤労者福祉サービスセンター（KSC）の会員向けクーポン券（地場産品対象）を令和3年度から5年連続で実施
- c. 久留米緋シャツのイージーオーダー受注会（新たに緋ベストを制作）
  - ・緋シャツ 発注数 84着 1,619,500円
  - ・緋ベスト 発注数 3着 101,200円

#### (4) 効果的な広報PRの推進

圏域内の公共施設10か所にある専用のパンフレットラックにチラシを配架して、各施設の来場者に広報周知を行いました。

また、SNS (Instagram 等) による3物産館からの商品紹介等の情報発信に加えて、公式LINEによるイベント紹介の発信も行いました。

さらに、以下のとおり様々な機会を捉え、当振興センターの設置目的と事業内容の双方をPRしました。

イベント会場での出店販売とPR

- ・6/20 「中核市東京事務所ご当地じまんフェア 2025」・・・東京
- ・8/29 「KBCオーガスタふるさとマルシェ」・・・福岡市
- ・9/13～14 西鉄沿線観光共同PR「フクオカミツカル」展・・・福岡市
- ・10/30 「全国物産展in新橋」・・・東京
- ・12/13 「WDSF 世界ブレイキン選手権 2025 久留米」・・・久留米市
- ・2/28 神田明神文化交流館「日本の手しごと市」・・・東京

## 2. 地場産品需要開拓・情報収集整理提供事業

### (1) 各種物産展への出店

公的機関や民間団体等が主催する各種イベント等において、過去の出店状況を参考に、よりPR効果が期待できるイベントを選んで積極的に出店しました。

出店件数 27件 (前年度 28件)

出店実績一覧

(単位：円)

No	日付	イベント名	売上額
1	4月19日 ～20日	久留米つつじマーチ 〔久留米中央公園〕	252,271
2	6月12日 ～13日	日本法医学会学術全国集会 〔久留米シティプラザ〕	262,637
3	6月14日 ～15日	大刀洗えだまめ収穫フェア 〔大刀洗町イベントコーナー/委託出店〕	13,550
4	6月20日	中核市東京事務所ご当地じまんフェア 2025 〔霞が関コモンゲート (東京都)〕	115,320
5	7月12日 ～13日	2025 じばさん夏の市 〔桐生地場産センター (群馬県) /委託出店〕	65,333
6	8月29日	KBCオーガスタ「ふるさとマルシェ」 〔芥屋ゴルフ場 (糸島市)〕	13,030
7	8月30日	日本内分泌学会九州支部学術集会 〔久留米シティプラザ〕	28,570
8	9月13日 ～14日	西鉄沿線観光共同PR「フクオカミツカル」展 〔ソラリアプラザ1Fゼファ (福岡市)〕	97,447
9	10月11日 ～12日	筑後 SAKE フェスタ食ブース 〔久留米シティプラザ〕	198,101
10	10月11日 ～12日	こおりやま産業博 〔ビッグパレットふくしま (福島県)〕	214,351
11	10月11日 ～31日	全国地場産センターフェア 〔高岡地域地場産業センター (富山県) /委託出店〕	93,995

12	10月14日 ～27日	北野町コスモスフェア 〔西鉄縁線駅みやげ店（福岡市）/委託出店〕	82,608
13	10月18日 ～19日	筑後川のめぐみフェスティバル 〔福岡市役所前広場（福岡市）/業者出店〕	181,300
14	10月28日	くるめつつじ会総会懇親会 〔アルカディア市ヶ谷（東京都）〕	61,993
15	10月30日	全国物産展 in 新橋 〔JR新橋駅前SL広場（東京都）〕	120,054
16	11月6日 ～7日	日本気管食道科学会総会・学術講演会 〔久留米シティプラザ〕	175,081
17	11月8日 ～9日	ふるさとくるめ農業まつり 〔久留米百年公園〕	71,385
18	11月22日 ～23日	Tango Good Goods 見本市（丹後地域地場産業振興センター） 〔宮津市民体育館（京都府）〕	159,480
19	11月22日	あさくら祭り 〔甘木公園（丸山公園）/委託出店〕	36,300
20	12月13日 ～14日	2025 じばさん冬の市 〔桐生地場産センター（群馬県）/委託出店〕	37,810
21	12月13日	WDSF 世界ブレイキン選手権 2025 久留米 〔久留米総合スポーツセンター〕	12,460
22	12月16日 ～17日	福岡物産展「よかところ筑後・特産品フェア」 〔天神地下街イベントコーナー（福岡市）〕	627,295
23	1月31日	九州手外科研究会 〔久留米シティプラザ〕	23,096
24	2月13日 ～14日	日本肺癌学会九州支部学術集会 〔萃香園ホテル〕	21,330
25	2月28日	日本の手しごと市 〔神田明神文化交流館（東京都）/委託出店〕	35,310
26	3月14日 ～15日	藍・愛・で逢いフェスティバル「伝・デン・DEN」 〔地場産くるめ〕	2,935,034
27	3月14日 ～15日	日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 〔久留米シティプラザ〕	284,915
合計			6,220,056

## （２）新たな販路拡大支援

毎年２月に東京ビッグサイトで開催される国内最大規模の商談会『第１０１回東京インターナショナルギフトショー春２０２６』へは、福岡県や久留米市と連携しながら、地場産品の新たな需要開拓支援の一環として、地元企業２者に対して出展サポートを行い、多くの商談成立につなげました。

開催日	令和８年２月４日（水）～６日（金）
開催場所	東京ビッグサイト
参加企業	２業者
出展品目	１２０点（久留米織、寝具等）
商談件数	６４件
商談成立	２５件（予想商談額 １７５，０００千円）
来場者数	２２６，１６６人

### (3) 筑後の酒の振興

『筑後S A K Eフェスタ』を開催し、多くの来場者に楽しんでもらうとともに、開催広報（新聞やタウン誌、SNS、チラシやポスター等）を通じて、様々なPRを行いました。また2月には『新酒飲み比べセット』をネットショッピングで販売しました。今年度は、多くの蔵元が参加しやすいように、4合瓶（720ml）の新酒で3蔵巡りセットを5種類と全酒蔵が味わえる15蔵巡りセットを企画しました。

#### 『筑後S A K Eフェスタ』

参加酒蔵	22社
開催期日	令和7年10月11日（土）～12日（日）
開催場所	久留米シティプラザ 六角堂広場
来場者数	約6,400人（前回2024年 約5,300人）

#### 『新酒飲み比べセット』

注文数	全蔵セット	6セット	150,000円
	3蔵セット	25セット	125,000円

### (4) いい日地場産の日の開催

地場産品の魅力をアピールするために、毎月11日を『いい日地場産の日』に定めており、地場産品の割引販売や生産者による直接販売を行いました。

また、11日が土・日・祝日にあたる月は体験教室を開催して、さらなる誘客の獲得に努めました。

一方で、「いい日地場産の日」の見直し検討を行い、開催日・対象店舗・割引率等の変更について、広報周知を行いました。

開催場所	地場産くるめ物産館3店舗 （JR久留米駅店、六ツ門店は割引販売のみ）
販売	特産品コーナー（久留米餅、ラーメン、名菓、木工芸品等） JAくるめ女性部さわやか市による“とれたて野菜”の販売
手作り 体験教室	餅を使ったリバーシブルポーチ作り、餅を使ったキーケース作り、ねりきり作り体験教室、餅を使ったポーチ作り、餅を使ったリース作り、餅を使った小物入れ作り（6回開催）
来場者数	約4,800人（前年度 約5,400人）

### 3. 新商品開発・販売支援事業

『夏のおすすめギフト』や『冬のうまいもの“発”』による通信販売商品のご提案、ふるさとWISHにともなう視聴者プレゼントコーナーとして、地酒セット、麺食べ比べセットの提案など、今後につながる取り組みを行いました。

#### ① 夏のおすすめギフト

特大玉完熟マンゴー、八女茶、とんこつラーメンセット、筑後の地酒飲み比べセットなど地元のおすすめ品を使ったセットを販売しました。

注文数	21セット	112,600円
-----	-------	----------

## ② 冬のうまいもの“発”

地酒の飲み比べセットや、心も体もあたたまる鍋セットなど定番商品の他に新規に魚料理やデザート類を冷凍品としてメーカーで直送するなど、商品の幅を広げ魅力ある品を提供、販売しました。

注文数 37セット 236,260円

## 4. 久留米絣等振興事業

### (1) 久留米絣資料館の活用

久留米絣の普及・PRを推進するため見学希望者の方に、久留米市文化財保護課等と連携して、久留米絣の製作工程や展示品の説明を行うとともに、イベント時に絣の新作展会場として協力しました。

来場団体数 41団体 (前年度 34団体)

来場者数 約3,600人 (前年度 約3,000人)

### (2) 藍・愛・で逢いフェスティバルとのタイアップ事業の実施

3月開催の『藍・愛・で逢いフェスティバル』にあわせて、久留米絣手織り体験教室及びプロカメラマンによる記念写真撮影『かすりでハイ・ポーズ』を実施しました。また、2階即売場で購入された方を対象に『地場産品が当たるガチャポン抽選会』を行いました。

開催場所 地場産くるめ

開催日 令和8年3月14日(土)～15日(日)

来場者数 約2,300人 (昨年度 2,700人)

### (3) 新たな需要開拓に向けた支援

久留米絣協同組合が久留米絣の需要開拓のために福岡市の大丸で開催した展示会に対する助成を行いました。

## 5. 地場産品展示販売事業

### (1) 直営販売店

#### ① 地場産くるめ物産館『東合川本店』

物価高騰による値上げの影響等により購入者数は減りましたが、久留米絣手織り商品の充実や、店舗レイアウトの変更などの工夫により、総売上額は前年度を上回りました。毎年恒例の絣シャツ受注会や夏のファッションウィークなどの主催事業を始め、季節にあわせた品揃えをLINE等によりPR発信しました。自分へのご褒美としての商品提案や、観光バスツアーの企画を受け入れました。

最終的には前年度比約102%の売上となりました。

売上金額 33,943,421円 レジ通過者 7,866人

(令和6年度 32,980,532円 レジ通過者 9,093人)

(令和5年度 33,118,345円 レジ通過者 9,483人)

### 《売上ベスト10》

商品名	単価 (円)	売上数量	売上金額 (円)
くるめんべい (小)	600	2,471	1,482,600
くるめんべい (大)	1,200	636	763,200
えんどう豆かりんとう	410/432	1,283	540,242
大砲ラーメン 2食入り	1,050	356	373,800
味本意 (八女茶)	864	342	295,488
丸箸	1,375	214	294,250
くるめん棒 1本	249	1,083	269,667
久留米餅 1m生地	2,200	118	259,600
福大黒 8本入り	464/486	524	250,286
ドビーもんぺ	1,980	121	235,200

### ② 地場産くるめ物産館『JR久留米駅店』

前年度と比較して、物価高によるお土産品の買い控え、抹茶ブームによる八女茶の供給不安定化などの影響もあって、売上は前年度比約97%となりました。

**売上金額** 130,615,434円 **レジ通過者** 75,173人  
 (令和6年度 134,600,460円 レジ通過者 86,209人)  
 (令和5年度 134,197,173円 レジ通過者 90,708人)

### 《売上ベスト10》

商品名	単価 (円)	売上数量	売上金額 (円)
くるめんべい (大)	1,200	4,907	5,888,400
くるめんべい (小)	600	9,561	5,736,600
大砲ラーメン 2食入り	1,050	3,837	4,028,850
大砲ラーメン 4食入り	2,100	4,337	3,872,400
福大黒 8本入り	464/486	7,346	3,482,420
えんどう豆かりんとう	410/432	8,198	3,442,008
大砲ラーメン 1食入り	490	6,730	3,297,700
塩屋の娘 6個入り	1,300/1,400/1,500	1645	2,216,400
龍の家ラーメン4食入り	2020	825	1,666,500
くるめん棒5本入り	1,377	1,115	1,535,355

### ③ 地場産くるめ物産館『六ツ門店』

SNS発信に力を入れ、『今日のコーディネート』という久留米餅のおすすめ商品やイベント情報、商品入荷といったお知らせを主にインスタグラムで行い、お客様の来店促進に努めました。近隣の日用品取扱い店舗の閉店により、調味料などの売り上げが一時的に伸びましたが、最終的には前年度比約90%の売上となりました。

**売上金額** 23,880,038円 **レジ通過者** 11,732人  
 (令和6年度 26,631,786円 レジ通過者 14,716人)  
 (令和5年度 24,822,794円 レジ通過者 14,755人)

## 《売上ベスト10》

商品名	単価 (円)	売上数量	売上金額 (円)
福大黒 8本入り	464/486	1,465	692,564
くるめんべい (大)	1,200	523	627,600
くるめんべい (小)	600	878	526,800
えんどう豆かりんとう	410/432	1,256	526,422
No.275 ドビーもんぺ	1,980	198	392,040
くるめん棒 5本入り	1,377	275	378,675
大砲1食 (袋)	490	660	323,400
No.510 ちぢみ文人スラックス	2,475/2,750	121	318,450
No.656 ハーフパンツ	3,993	77	307,461
くるめん棒 1本	249	1,217	303,033

## (2) 委託販売

### ①道の駅くるめ

店内2か所に『地場産コーナー』を設置し、季節やイベントに合わせた商品展開を行うとともに、専用のパンフレットラックにて地場産くるめ東合川本店への誘客に努めました。定期的に展示品を見直すとともに久留米餅の新作バッグなどを展示することで、遠方からの来店者の購入意欲を誘い、売上に結びました。最終的には、前年度比約104%の売上となりました。

**売上金額 17,522,780円**

(令和6年度 16,726,063円)

(令和5年度 17,866,107円)

## 《売上ベスト10》

商品名	単価 (円)	売上数量	売上金額 (円)
大砲ラーメン 1食入り	490	2964	1,452,360
大砲ラーメン 2食入り	1,050	1,015	1,065,750
サクリスタン6本入り	1,190/1,300	363	889,748
大砲ラーメン 4食入り	2,100	404	848,400
塩屋の娘6個入り	1,300/1,400/1,500	506	681,200
らーめん八 1食入り	470	1,269	596,430
No.396 あられスラックス	2,475	194	480,150
No.275 ドビーもんぺ	1,980	220	435,600
鬼夜祭6個入り	930	268	249,240
鬼夜祭10個入り	1,500	135	202,500

### ②久留米市中心部百貨店

西鉄久留米駅に隣接する百貨店で年6回の期間限定・委託販売を行い、地元のお菓子や麺類等のPR販売を行いました。

R7.3.19~4.8 春休み企画、R7.4.23~5.6GW 帰省お土産企画、R7.5.21~24 岩田屋久留米店創業53年企画、R7.8.6~19 お盆帰省土産企画、R7.10.31~11.2 「名物イベント企画」、R7.12.26~R8.1.13 年末・年始お土産企画

### ③その他

世界のつばき館では、久留米市内外からの観光客が多い時期を中心に、従来

からの委託販売品目を大幅に増やして対応しました。10月には、西鉄天神駅改札口付近に出店している『縁線みやげ店』に、イベントPRを兼ねて、通勤通学者向けに、地場産品の認知度向上とPR販売を行いました。

また、(株)久大エンタープライズが運営する久留米大学御井学舎の売店と久留米市役所庁舎内の売店アザレアでの委託販売も行いました。

## II 収益事業

### 1. 重点施策

#### (1) 貸館・貸室事業(総合展示場・会議室・研修室)の収益向上

地場産くるめの強み(筑後地区最大級の広さを誇る総合展示場、250台分の無料駐車場、久留米ICそばの立地、物産館や久留米緋資料館の併設、安価な使用料など)を前面に出しつつ、過去の利用者の再利用や新規利用者の獲得を目指して、以下の取り組みを積極的に行いました。

①過去又は現利用者への電話又は対面営業

②当ホームページでの空き状況の公開

③有料・無料の各種月刊誌へのPR記事の掲載

a. 久留米商工会議所ニュース(2月号)・・・・・・・・・・ 4,300部

④久留米市内の公共施設に設置したパンフレットラックでの情報提供

このような取り組みの結果、新規利用者は7社増となりました。コロナ以降、隔年開催や開催日数や利用時間、利用面積のニーズの変化も見られ、コロナ前の収益まではいかないものの、利用日数は対前年度比114.1%、収益は対前年度比106.7%となりました。

#### 総合展示場

延使用日数	115日(前年度121日)
使用料	25,681,700円 (令和6年度 25,136,650円) (平成30年度 30,151,440円)

#### 会議室

延使用日数	550日(前年度451日)
使用料	4,358,585円 (令和6年度 3,481,830円) (平成30年度 4,326,588円)

#### 研修室

延使用日数	70日(前年度72日)
使用料	1,250,700円 (令和6年度 1,150,270円) (平成30年度 1,581,768円)

冷暖房・電気等	9, 176, 045円（総合展示場、会議室合計）
	（令和6年度 8, 164, 851円）
	（平成30年度 8, 799, 841円）

## （2）老朽化に伴う東合川本館の整備改修

東合川本館は、建設から43年が経過しており、各種設備等の老朽化が一定進んでいます。日々の事業運営に支障が生じる雨漏れや空調等々については、応急的措置として必要最小限の修繕を行っている状況で、今年度は消防設備の修繕（既存ハロンガス消火設備の撤去及び消火栓移設）を行いました。

建物の老朽化の進行に伴い、大規模改修が必要な時期になってきていますが、現時点ではその財源が見込めないため、今後も引き続き安全管理の徹底と必要な修繕・補修を行いながら、適切な運営と施設の延命に努めてまいります。

## 2. 賃貸・喫茶事業

東合川本館の一部を事務室として地元組合等への貸出しを行っており、令和7年4月中旬より新たな事業者が入り全室満室となりました。しかしながら、令和8年3月末で一室の退去が決定したため、空き室対策として広報周知に努めました。また、喫茶事業の代替として東合川本館の内外に自動販売機を設置し、店舗フロアには休憩席を設け、来場者にくつろいでいただく空間を提供しております。